

科目分類	看護専門科目 領域別看護	開講時期	2年	後期		
科目名	小児発達学					
選択/必修	選択	単位数(時間数)	1単位	15時間	授業形態	講義
担当教員	吉川 由希子 ・ 後藤千佐子					
メールアドレス	教務学生課を窓口とする。	オフィスアワー	指定なし。 事前連絡すること。			

授業目的	小児の成長発達について、小児看護学概論での学びを踏まえて、運動機能面、言語機能、社会性の発達のプロセスを学ぶ。
授業概要	小児の運動機能面、言語機能、社会性の発達のプロセスについて、乳幼児期を中心にしながら学ぶ。さらに、発達障害のある子どもの発達への支援と課題を考察する。
授業計画	<p>第1回 小児の成長・発達と成長評価について(吉川)</p> <p>第2回 小児の成長発達～理論・運動機能の発達(吉川)</p> <p>第3回 小児の成長発達～言語機能・社会性発達(吉川)</p> <p>第4回 小児の成長発達とその評価(吉川)</p> <p>第5回 発達評価の演習(吉川)</p> <p>第6回 発達障害とは(後藤)</p> <p>第7回 発達障害～福井県の現状と支援(ゲストスピーカー)</p> <p>第8回 発達障害のある小児と家族への支援と課題(後藤)</p>
教材 参考文献等	<p>教科書：適宜、紹介する</p> <p>参考書：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森岡周著 発達を学ぶ 人間発達学レクチャー 協同医書出版社 2015</li> <li>・原著：W. K. Frankenburg, M. D. 社団法人日本小児保健協会 DENVER II-デ ンバー発達判定法- 日本小児医事出版社</li> <li>・遠城寺式乳幼児分析的発達検査法 九州大学小児科改訂新装版 慶應義 塾大学出版会</li> <li>・田中康雄監修 イラスト図解 発達障害の子どもの心と行動がわかる本 西東社</li> </ul>

<b>成績評価 基準・方法</b>	レポート課題 10%、 期末テスト 90%
<b>履修要件</b>	特になし
<b>留意事項 その他</b>	いろいろな視点で子どもの成長をアセスメントできる力を養いましょう。
<b>実務経験のある 教員の教育方法</b>	看護師としての小児科病棟および児童養護施設での経験を活かして、運動機能、言語機能、社会性の発達のプロセスについて講義および演習を行う。